

科目名	国際ジェンダー論Ⅱ						
英語科目		ナンバリング	(https://syllabus.kyoto-su.ac.jp/syllabus_search/#n) を参照				
開講期	秋学期	開講学部等	国際関係学部	配当年次	2 年次	単位数	2 単位
教員名	クロス 京子						

授業概要／Course outline

本講義は、人権と開発の分野における国際的・地域的なジェンダー変数の変化とその作用を、実証的並びに理論的に理解することを目的としている。国連を中心とした国際社会は、国連創設直後から人権と開発分野における女性の地位向上を目指してきた。本講義の前半では、国際的な女性運動のイニシアティブの背景とその内容を確認し、それらの運動によって確立された様々な規範や制度が、日本を含めた各国・地域社会に与えた影響と限界を考える。授業の後半では、具体的事例を取り上げ、身近なテーマと国際的なジェンダー課題とのつながりについて学習し、各自が日本を含め広く世界の様々な地域の女性問題に関心を持ち理解を深めることを目指す。

授業形態、授業方法等／Course form・type

【授業形態】

対面授業

【授業方法】

講義

- ・ICTを活用した授業（形態：遠隔教育（ビデオ・オン・デマンド等））
- 中間・期末テスト実施後2日以内に、Teamsからテスト解説動画を配信する。

授業内容・授業計画／Course description・plan

1. フェミニズムとジェンダー

多様なフェミニズム運動について理解を深め、ジェンダー概念が登場した背景を学習する。

2. 女性参政権

イギリスにおける女性参政権運動に着目し、二つの世界大戦を経て、女性の置かれた地位がどのように変化したのかを映像資料を用いて学ぶ。

3. 日本の女性参政権獲得運動 「教員-学生間の対話」の実施

日本における女性参政権獲得運動とその特徴について学習する。

4. 国際社会の動向とジェンダー主流化の展開①：法律上の平等

世界人権宣言から女性差別撤廃宣言までの女性の人権を求める諸活動について学ぶ。

5. 国際社会の動向とジェンダー主流化の展開②：事実上の平等

女性差別撤廃条約からナイロビ将来戦略までの女性運動を確認する。

6. 国際社会の動向とジェンダー主流化の展開③：ジェンダー主流化

世界女性会議の北京宣言から安保理決議 1325号「女性と平和・安全保障」の採択と発展について学習する。

7. 前半総括：中間テスト

前半の内容を振り返り、学習内容の習熟度を確認する。

★オンデマンド テーマ：中間テストの解説

中間テストの解説をオンデマンド授業で行う。

中間テスト実施後2日以内に45分程度のオンデマンド動画としてチームズから視聴できるようにする。

8. 開発とジェンダー

中間テストの解説を行ったあと、「開発のなかの女性（WID）」から「ジェンダーと開発（GAD）」への転換について学習する。

9. 労働とジェンダー

日本および世界における、女性に対する雇用差別と労働法の保護から排除されるアンペイドワークやケア労働について考える。

10. 軍とジェンダー

世界の正規軍・反政府武装勢力における女性の役割を考える。

1 1. 買売春と人身売買（トラフィッキング）

単純売春には、自由意志に基づく職業（セックスワーク）として肯定する立場と人権侵害として否定する立場があることを理解したうえで、先進国と途上国間における意見の相違をもたらす背景について考える。

1 2. 人口・家族計画とジェンダー①

アメリカなどにおける、性と生殖に関する権利に関する近年の議論を概観する。

1 3. 人口・家族計画とジェンダー②

性と生殖に関連したジェンダーの諸課題を考える。開発途上国と日本の現状、人権としての性と生殖の保障について学習する。

1 4. 総括：期末テスト、振り返り「学習成果実感調査」の実施

各自の関心のある事例について論述の試験を行う。

★オンデマンド テーマ：期末テストの解説

期末テストの解説をオンデマンド授業で行う。

期末テスト実施後2日以内に45分程度のオンデマンド動画としてチームズから視聴できるようにする。

事前・事後学修／Preparation and assignments

1. フェミニズムとジェンダー

【事前学習】『政治学の批判的構想』第1章を読み理解する。

【事後学習】授業内で課した課題をムードルにアップする。

2. 女性参政権

【事前学習】第二次世界大戦の女性労働について配布資料を読み理解する。

【事後学習】授業内で課した課題をムードルにアップする。

3. 日本の女性参政権獲得運動

【事前学習】日本の女性参政権運動についての配布資料を読み理解する。

【事後学習】授業内で課した課題をムードルにアップする。

4. 国際社会の動向とジェンダー主流化の展開①：法律上の平等

【事前学習】「世界人権宣言」に関する配布資料を読み理解する。

【事後学習】授業内で課した課題をムードルにアップする。

5. 国際社会の動向とジェンダー主流化の展開②：事実上の平等

【事前学習】「女性差別撤廃条約」に関する配布資料を読み理解する。

【事後学習】授業内で課した課題をムードルにアップする。。

6. 国際社会の動向とジェンダー主流化の展開③：ジェンダー主流化

【事前学習】『国際法・国際関係とジェンダー』第2章を読み理解する。

【事後学習】授業内で課した課題をムードルにアップする。

7. 前半総括：中間テスト

【事前学習】前半部分の総復習。

【事後学習】テストに関するフィードバックをムードルにアップする。

★オンデマンド テーマ：中間テストの解説

【事前学習】中間テスト受験後、テキストやノートなどで自分の解答を確認する。

【事後学習】オンデマンド授業後、動画内で出された復習課題に取り組む。

8. 開発とジェンダー

【事前学習】『開発とジェンダー—エンパワーメントの国際協力』第2章を読み理解する。

【事後学習】授業内で課した課題をムードルにアップする。

9. 労働とジェンダー

【事前学習】『開発とジェンダー—エンパワーメントの国際協力』第8章を読み理解する。

【事後学習】授業内で課した課題をムードルにアップする。

10. 軍とジェンダー

【事前学習】『「共生」への触発—脱植民地・多文化・倫理をめぐる—』第5章を読み、ディベートの準備をする。

【事後学習】授業についてのフィードバックをムードルにアップする。

11. 買春と人身売買

【事前学習】『ジェンダー法学入門』第7章を読み理解する。

【事後学習】授業内で課した課題をムードルにアップする。

12. 人口・家族計画とジェンダー①

【事前学習】『ジェンダー法学入門』第8章を読み理解する。

【事後学習】授業内で課した課題をムードルにアップする。

13. 人口・家族計画とジェンダー②

【事前学習】配布資料を読み理解する。

【事後学習】授業内で課した課題をムードルにアップする。

14. 総括：期末テスト

【事前学習】後半部分の総復習。

【事後学習】テストに関するフィードバックをムードルにアップする。

★オンデマンド テーマ：期末テストの解説

【事前学習】期末テスト受験後、テキストやノートなどで自分の解答を確認する。

【事後学習】オンデマンド授業後、動画内で出された復習課題に取り組む。

※各授業に対する事前・事後学修は約180分を目安とし、合計で2,700分程度とする。上記内容を確認して、しっかりと事前・事後学修を行うこと。

授業の到達目標/Expected outcome

- ・多様なフェミニズムの理論の概要を理解し、それらが登場した要因を説明することができる。
- ・「法律上の平等」、「事実上の平等」、「ジェンダー主流化」を求める国際的な動向を、ジェンダーに関する国際規範や制度化の発展の観点から分析できるようになる。
- ・労働、開発、軍事、性、生殖に関する日本と世界における議論の争点を理解し、身近なジェンダー問題と関連させて分析できるようになる。

身につく資質・能力/Competencies to be attained

- | | |
|------|------------------|
| ・倫理性 | 専門知識・専門技能 |
| ・創造性 | 【国際関係学部 国際関係学科】 |
| | ・国際関係の共生領域に関する知識 |
| | ・学際的な分析力 |

履修上の注意/Special notes, cautions

「国際社会と女性Ⅰ」を受講しておくことが望ましい。

評価方法/Evaluation

中間テスト30%、期末テスト30%、課題・授業への貢献40%

* 授業内で課した小レポートや課題は、授業時に随時フィードバックする。

教材/Text and materials

教科書は特に指定しないが、必要に応じて下記の参考文献を配布する。

参考書：三成美保他『ジェンダー法学入門』（法律文化社・2015年）

衛藤幹子『政治学の批判的構造—ジェンダーからの接近』（法政大学出版局、2017年）

植木俊哉・土佐弘之編著『国際法・国際関係とジェンダー』（東北大学出版会・2007年）

田中由美子・大沢真理・伊藤るり編著『開発とジェンダー—エンパワーメントの国際協力』（国際協力出版会・2002年）

質問や相談の方法/Instructor contact

授業に関する質問や相談などがある場合は、授業後に相談するか、担当教員のオフィスアワーに研究室を訪問すること。

研究室：第6研究棟 203号室

オフィス・アワー：火曜日 12時30分～13時